

研究成果の刊行に関する一覧

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
尾島 俊之	公衆衛生・医療から考える感染症	池田孝司、杉浦真理 編著	感染症を学校でどう教えるか	明石書房	東京都	2020	19-25
Ojima T	Policy relevance of health expectancy in health promotion.	Jagger C, et al., ed	International handbook of health expectancies	Springer	Switzerland	2020	191-200

雑誌・学会発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
尾島 俊之	今後の保健所に求められる役割	生活と環境	65(6)	1	2020
白井 千香	保健所の新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対応の現状と課題	大阪大学医学部学友会会誌	40	45-51	2020
内田 勝彦	新型コロナウイルス院内感染対策～公衆衛生と地域医療の連携～公衆衛生の立場から	地域医学	35(1)	85-86	2021
内田 勝彦	【新型コロナウイルス感染症-保健師の活動を記録する】保健所における対応と公衆衛生の役割 全国保健所長会の立場から	保健師ジャーナル	76(8)	618-620	2020
尾島 俊之	組織内と組織間のソーシャルキャピタル醸成を軸にした今後の地域保健の展開	第79回日本公衆衛生学会総会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	128	2020 (10月)
白井 千香	現場の活動から COVID-19対応の社会的協働を展望する COVID-19対策の現場 (保健所長会緊急アンケート等)からの報告	第79回日本公衆衛生学会総会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	148	2020 (10月)
内田 勝彦	現場の活動から COVID-19対応の社会的協働を展望する PCR検査の実務から見た課題と現実的な検査体制について	第79回日本公衆衛生学会総会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	149	2020 (10月)

内田 勝彦	いま、社会医学系医師を考える 保健所の仕事(新型コロナウイルス対策含む)と期待される医師像	第79回日本公衆衛生学会総会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	133	2020 (10月)
宮園 将哉	いま、社会医学系医師を考える 公衆衛生・衛生行政医師の確保と育成に関する調査と実践事業の成果と今後の方向性	第79回日本公衆衛生学会総会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	133	2020 (10月)
箭野 しづこ, 福永 一郎	保健医療福祉の連携により取り組む糖尿病性腎症重症化予防対策について	第79回日本公衆衛生学会、日本公衆衛生雑誌	67 (10特別付録)	458	2020 (10月)
山岡 夏海, 福永 一郎, 他	保健所における難病に関する保健活動について	2020年度四国公衆衛生研究発表会、四国公衆衛生学会雑誌	66(1)	35	2021 (2月)